

UmbrellaがTXTレコードをブロックしない理由を理解する

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[TXTレコードとは何ですか。](#)

[TXTレコードがブロックされないのはなぜですか。](#)

[注意すべき点](#)

はじめに

このドキュメントでは、Umbrellaがコンテンツフィルタリングのテキスト(TXT)レコードクエリタイプをブロックしない理由について説明します。

概要

Umbrellaは、コンテンツフィルタリング(カテゴリブロッキングなど)のTXT(テキスト)レコードクエリタイプをブロックしませんが、セキュリティフィルタリングはブロックします。これには理由がいくつかあり、注意が必要な点もいくつかあります。この記事では、これらの注意事項について説明します。

TXTレコードとは何ですか。

TXTレコードは余分なデータを持ち、時には人間が読み取ることができ、ほとんどの場合マシンが読み取り可能です。応答に含まれる情報は、通常、Opportunistic暗号化、DomainKeys、DNS-SD、SPFなどの自動化されたタスクに使用されます。

その他の一般的なタイプのDNSレコードの詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

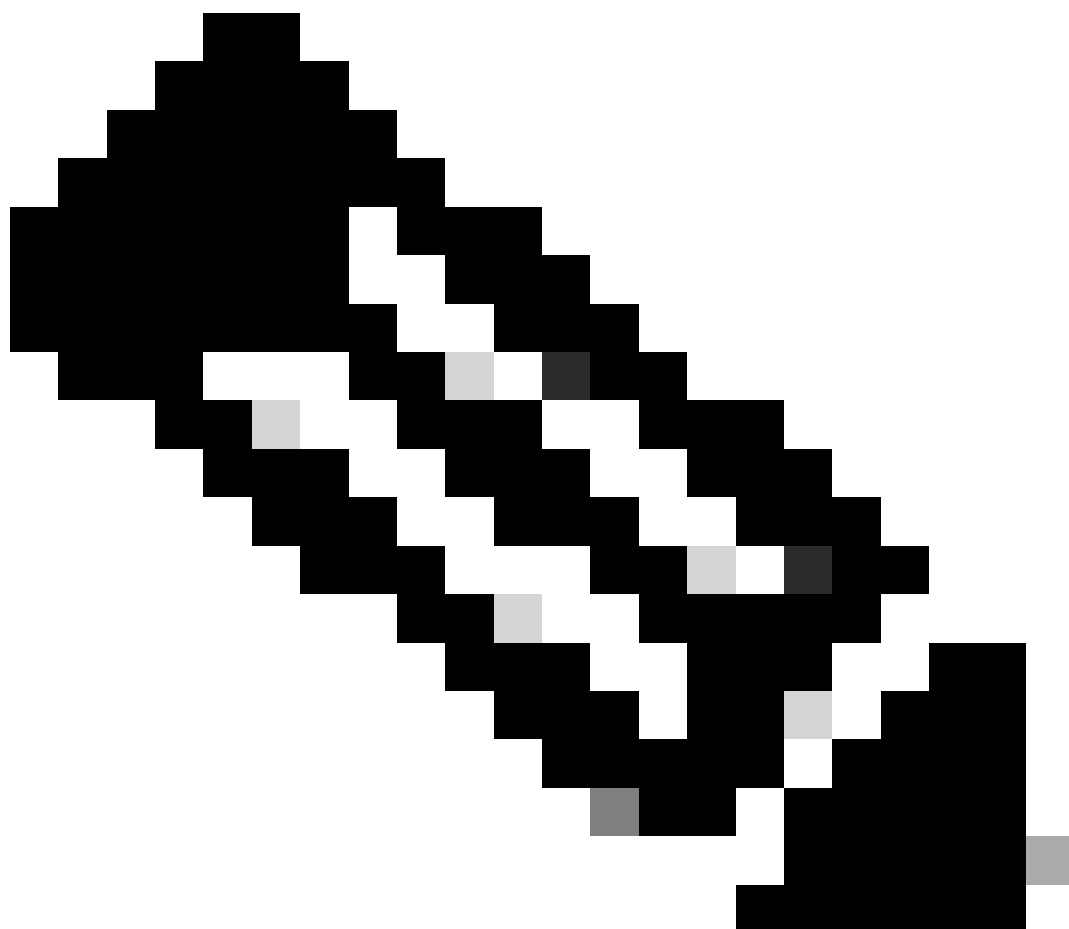
TXTレコードがブロックされないのはなぜですか。

他のかなり重要なシステムでは、SPF([Sender Policy Framework](#))などのTXTレコードが使用されます。

SPF oneには独自のリソースレコードタイプ(99)があり、これは[廃止](#)されました。代わりに、SPFはTXTレコードを使用します。

Umbrellaが電子メールサーバのフィルタリングを実行している場合、これらのSPF TXTレコードは送信電子メールサーバの有効性を判断するために使用されるため、使用可能である必要があります。SPF TXTレコードをブロックすると、有効な送信者からの受信メールを受信したり、「ス

プーフィングされた」メールやフィッシングキャンペーンをフィルタリングしたりすることに悪影響を及ぼす可能性があります。



注：現在、Eメールサーバに対してUmbrellaフィルタリングを使用することは推奨されません。詳細については、こちらの記事を参照してください。

コンテンツフィルタリングでは、ユーザがWebサイトなどのコンテンツにアクセスできないようにするために、TXTレコードをブロックする必要はありません。したがって、TXTレコードはブロックされません。これにより、他のシステム（SPFなど）が機能している間も、Webコンテンツフィルタリングが確実に機能します。

注意すべき点

すべてのレコードタイプをブロックすることを推奨する場合があります。ドメインがマルウェアのホストとして分類されると、UmbrellaはTXTレコードもブロックします。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。